

社会福祉法人 戸出福祉会

令和7年度 法人事業計画

1. 基本的考え方

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、家屋倒壊や土砂災害、津波などにより甚大な被害が発生し、現在も未だ被災地の復旧・復興に向けた長期的な支援体制が必要となっている。また家族間や地域住民の支え合い機能の脆弱化ともない、8050問題や虐待、貧困の世代間連鎖、ヤングケアラーへの支援など、地域における福祉・生活課題は多様化・複雑化している。社会福祉法人は、このような支援ニーズに対応する包括的な福祉サービス提供体制や地域の特性に応じたサービス提供体制の整備の推進が改めて社会福祉法人に求められるようになってきている。

このような中、戸出福祉会はこれまで以上に従来の顧客満足を経営、運営の基本理念としつつ、且つ地域福祉の推進に努める使命を果たす必要がある。令和6年4月に幼保連携型認定こども園「といでこども園」という新たな拠点を設け、多世代に渡る、重層的な支援体制を推し進め、相談・参加そして地域づくりに向けた支援等を意識し属性や世代を問わない地域福祉を担っていく。

近年の社会福祉法の改正後、多様な事業主体との事業所間競争だけでなく、連携や吸収合併を意識した施設の経営や運営環境そして人材確保への対応が問われることになった。特に人材確保においては県内福祉業界における有効求人倍率は5を超え、働き方や労務問題に関して大きな転換期を迎えている。安定した経営基盤の強化と透明性の確保、組織体制の確立の為、外国人材の採用を含め安定した人材の確保を行い、職員が安心して働ける就労環境を十分に整える必要がある。その様な環境を整え、戸出福祉会は今後もぶれることなく良質なサービスを提供し続けられるよう職員の資質向上を最重要課題とし、地域や利用者から選ばれる施設、そして地域と共に寄り添い歩くことを目標とする。

戸出福祉会は「心の豊かな関わりをとおして 地域に愛され信頼された法人をめざします」という新たな法人理念のもと、開かれた福祉複合型施設として、0歳から100歳まで障害のあるなしに関わらない施設サービスと在宅サービスを統合的・一体的に提供する地域福祉の拠点施設として利用者主体の質の高いサービス提供を目指す。

2. 理念

(1) 基本理念 「思いやりと心の豊かな関わりを通して、地域に愛され信頼される法人を目指します」

- ①利用者様の意見や人格を尊重し、立場に立ったサービスを支援します。
- ②利用者様の能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう支援します。
- ③利用者様の家族が安心して生活できるよう支援します。
- ④利用者様の生活は、一般の社会生活と同じように健康で喜びに満ちた生活を目指します。
- ⑤地域の声に耳を傾け、「地域に開かれた法人」また「地域に信頼される法人」を目指します。

3. 経営方針

①自主的経営基盤の強化

自己収入で支出を賄い、無駄をなくし効率化に努め、健全で透明性が確保された経営を目指します。

②地域福祉の啓発

地域との交流を図る事により、安心して信頼で結ばれる、地域に根ざした福祉風土づくりの拠点を目指します。

③サービスの質の向上

利用者様本位のサービスを実現するため、業務の標準化を図るとともに、それを最低条件としてサービス向上の鍵を握る職員のレベルアップを、業務を通じて実現します。

④責任と権限の明確化

組織として事業活動を実践しているという原点に立ち返り、職員各自の組織上の役割や責任を明確にして、組織一体となって業務遂行に努めます。

⑤働きやすい職場環境

コンプライアンスを絶対的条件とし、ハラスメント対策を行い専門職として誇りを持って働きやすい職場環境づくりに努めます。

4. 行動指針

①私たちは、行動指針を日常業務の中で明らかにします。

②私たちは、利用者一人ひとりと同じ目線に立ち、寄り添う介護を基本にサービスを提供します。

③私たちは、利用者の日常生活での「安全・安心・満足丁寧なサービスの提供」を共通テーマに行動します。

④私たちは、利用者や家族へ感謝・共感の念を常に持ち、謙虚な姿勢でプロとしての研鑽を積みます。

⑤私たちは、利用者や家族の立場に立った言動、親切な言動、感動を与える言動に心がけ行動します。

⑥私たちは、利用者、ご家族、地域の皆様すべての方に明るく、元気に、笑顔で、声をだしてあいさつすることを基本に行動します。

⑦私たちは、ムダ・ムリ・ムラのない仕事をするを基本に行動します。

⑧私たちは、利用者と地域の方々と協力し合いながら福祉コミュニティを創造します。

⑨私たちは、常に地域福祉ニーズに敏感であり続け、必要な対策を講じます。

⑩私たちは、職員の人材育成はもちろん、これからの福祉を担う世代への福祉教育を行います。

⑪私たちは、職場のコミュニケーションとチームワークを大切に、職員一人ひとりの創造性と組織参画を大切にする風土を作り上げます。

上記の中でも今年度は特に⑩及び⑪の通り、事業所をまたいで職員同士がコミュニケーションを取ることで、各種サービスの移行を必要とする利用者に少しでも負担がかからず且つご家族も安心して介護を任せられることを目指していきます。

上記、理念、経営方針を実現するために顧客満足、職員満足、地域社会の満足、経営の満足を目指します。